

知的財産戦略本部会合（R7.6.3（火））における発言

梅澤委員(A. T. カーニー株式会社日本法人会長／CIC Japan 合同会社会長)

- クールな田舎をつくるということ、このクールジャパンの一つのテーマと考えるべきである。アニメや現代アートなど、文化コンテンツで地方誘客をすることは、クールジャパンの重要な役目である。ただ、そこで重要なのは、地方にしっかり金が落ちる仕掛け、例えば、宿泊や飲食、これとセットで考えること、それを通じて、量よりも質、持続可能な観光につなげていくこと、これがポイントだと思う。

城内内閣府特命担当大臣

- （略）3点目のポイントは、「コンテンツと地方創生の好循環プラン」である。地方創生2.0の推進に向け、アニメツーリズムやロケ誘致等の地域一体となった取組を加速するため、私が議長を務める「クールジャパン戦略会議」において、2033年までに全国約200か所の拠点を選定し、成功事例の輩出・共有を進めていく予定である。

石破総理 締めくくり発言

- （略）第3に、2033年までに、クールジャパン関連産業の経済効果を50兆円に拡大するとの目標の達成に向けて、今般の「知的財産推進計画」における、「コンテンツと地方創生の好循環プラン」に基づき、アニメツーリズムやロケ誘致など、地域一体となった取組を加速し、地域経済の活性化を図る。城内大臣を中心に、関係閣僚は本日決定された「推進計画」及び「国際標準戦略」に基づき、このような取組を速やかに実行に移すよう、お願い申し上げます。